

研 究 所 日 誌 1988 (昭和63) 年度

1988年4月1日～1989年3月31日

(S.63～H.1) 桃山学院大学総合研究所

A. 共同研究関係

1. 共同研究プロジェクト活動

① (86共53) 現代の科学技術論——日本と諸外国における動向—— (代表：後藤邦夫)

1989年

- ・ 2月3日 研究会「木村・中立説への疑問」報告者：松永俊男 参加者：後藤邦夫, 安藤洋美, 山川偉他 場所：学内, 総合研究所

② (86共54) 被差別部落の歴史・文化・現状に関する総合的研究 (Ⅱ) (代表：寺木伸明)

1988年

- ・ 5月11日 研究会「海の民の源流をさぐる——ボルネオのダヤク族を訪ねて——」 報告者：沖浦和光 参加者：岩津洋二, 竹中暉雄, 寺木伸明, 生瀬克己, 深澤徹, 柳父章新, 他に飯島伸子, 池野茂 場所：学内, 人権問題研究・資料室
- ・ 11月11日 研究会「ある河原巻物について」報告者：生瀬克己 参加者：岩津洋二, 沖浦和光, 竹中暉雄, 寺木伸明, 藤間繁義, 深澤徹, 他に飯島伸子, 山川偉他, 林宏作 場所：学内, 人権問題研究・資料室

1989年

- ・ 2月8日 研究会「日本列島の先住民と天皇制国家」報告者：沖浦和光 参加者：竹中暉雄, 岩津洋二, 寺木伸明, 生瀬克己, 深澤徹, 他に飯島伸子, 滝澤武人, 山川偉他, 林宏作 場所：学内, 人権問題研究・資料室
- ・ 3月20日～22日 調査「被差別部落の歴史と民俗・五郎兵衛用水・差別戒名」 参加者：岩津洋二, 竹中暉雄, 寺木伸明, 他に飯島伸子, 山川偉他, 林宏作 場所：長野県北佐久郡浅科村五郎兵衛記念館, 五郎兵衛用水

③ (86共56) 書誌的研究法の考察と展開——計量書誌学的アプローチ—— (代表：赤瀬雅子)

1988年

- ・ 4月21日 研究会「荷風書誌最終稿の検討」 参加者：赤瀬雅子, 志保田努, 西田文男 場所：なにわ会館
- ・ 7月5日 研究会「荷風書誌戦後編の検討」 参加者：赤瀬雅子, 志保田努, 中村祥子, 西田文男 場所：なにわ会館
- ・ 8月2日 会合「荷風書誌まとめに向けて」 報告者：赤瀬雅子 参加者：志保田努, 中村祥子, 西田文男, 吉田憲一 場所：近鉄小劇場別館
- ・ 8月21日 調査「荷風資料収集と出版打合せ」(志保田努) 場所：東京, 日本図書館協会
- ・ 8月23日 会合「荷風読書書誌の索引について」 報告者：志保田努 参加者：西田文男, 吉田憲一 場所：なにわ会館
- ・ 11月13日 会合「荷風のアメリカ時代の生活記録の検討」 参加者：志保田努, 豊後レイ子 場所：ホリディイン南海

1989年

- ・ 2月26日～28日 会合・調査「成果出版の打合せ・資料収集」(赤瀬雅子) 場所：東京，荒竹出版
- ・ 3月25日～27日 調査「成果出版の打合せ・資料収集」(志保田努) 場所：東京国立国会図書館他

④ (86共57) 平和原理の探究——日本の安全保障—— (代表：森本良男)

1989年

- ・ 1月21日 研究会「防衛担当者の意見を聞く会」講師：山崎友久氏（陸上自衛隊中部方面総監部幕僚長）参加者：勝部元，鈴木博信，前田徹生，望月和彦，森本良男 場所：伊丹
- ・ 2月9日～10日 研究会①「明治憲法体制天皇戦争責任」 ②「ドイツのアラカルト」 報告者：前田徹生 参加者：勝部元，望月和彦，森本良男 場所：兵庫県城崎郡竹野

⑤ (86共58) 公共政策の経済効果に関する理論・実証研究 (代表：田平正典)

1988年

- ・ 6月16日 研究会「農産物流通における情報ネットワーク化の経済効果について」 報告者：岸本裕一 参加者：田平正典，望月和彦，矢根眞二 場所：美乃屋
- ・ 7月23日 調査「米の価格政策の展開過程に関する調査」(岸本裕一) 場所：東京，農林水産省経済局，国際稲作研究所
- ・ 7月28日 調査「日本企業の海外進出・多国籍化に関する資料収集」(鈴木健) 場所：東京，国立国会図書館，機会振興協会，JETRO
- ～ 8月2日
- ・ 11月14日～15日 調査「国連多国籍企業委員会の公表資料の収集」(鈴木健) 場所：東京，国連国際センター

1989年

- ・ 3月30日 研究会①「日米経済摩擦と産業政策」 報告者：望月和彦 ②「産業経済支出の経済効果」報告者：田平正典 参加者：岸本祐一 場所：関西文化サロン
- ・ 3月30日 調査「日本の機械産業の現状に関する資料収集」 参加者：鈴木健 場所：日本機械輸出組合，機械振興協会図書館
- ～ 4月4日

⑥ (87共60) 現代世界の政治・経済における相互浸透システムと国際化論の基礎研究 (代表：勝部元)

1988年

- ・ 12月17日 研究会「ソ連における『ペレストロイカ』の現状」 報告者：鈴木博信，森本良男 参加者：勝部元，福田菊，藤澤道郎，村山高康，他に岡崎守男，学外から榎堅二氏（関西大学） 場所：関西サロン

1989年

- ・ 1月25日 研究会「ポーランド政治の現状」 報告者：デニス・J・オートプラット氏（アメリカ大阪領事館領事） 参加者：勝部元，鈴木博信，福田菊，藤澤道郎，村山高康，村上公敏，森本良男 場所：関西サロン
- ・ 3月21日～22日 研究会「天皇制問題と現在の国際情勢」 報告者：勝部元 参加者：鈴木博信，福田菊，藤澤道郎，村上公敏，村山高康，森本良男 場所：賢島志摩観光ホテル

⑦ (87共61) 近代産業の遺産の調査と活用に関する研究 (代表：並川宏彦)

1988年

- ・ 5月14日 調査「旧日本計算機㈱に関するヒアリング——小島輝彦氏（元日本計算機㈱役員）から」(並川宏彦，庄谷邦幸) 場所：関西文化サロン
- ・ 7月2日 研究会「綿線具の調査・研究」 報告者：角田幸洋 参加者：池野茂，庄谷邦幸，並川宏彦，種田明，他に14名

- ・ 7月20日 調査「大阪市水質試験所における産業記念物調査」(庄谷邦幸, 並川宏彦) 場所: 大阪市水道資料館, 柴島浄水場
- ・ 8月22日～23日 調査「和歌山県における産業記念物調査とその保存システム」(庄谷邦幸, 並川宏彦) 場所: 和歌山県, 角長醤油本舗, 関西電力御坊発電所他
- ・ 9月10日 ①研究会「黎明期の大阪水道史」講師: 小野芳朗氏(京都大学工学部) ②見学会「浄水場・水質試験所の歴史的建造物の見学」参加者: 池野茂, 庄谷邦幸, 並川宏彦, 種田明他全部で30名 場所: 大阪市柴島浄水場, 水質試験所
- ・ 9月12日 調査「旧太陽計算機㈱に関するヒアリング——越智亨氏(元役員)から」(庄谷邦幸, 並川宏彦) 場所: 関西文化サロン
- ・ 10月22日～24日 ①シンポジウム参加「日本四大鉱山の栄光と現状」 ②見学「日立鉱山跡および産業記念物調査——小平記念館, 日鉱記念館, 日立製作所日立工場, 日立鉱山跡」参加者: 庄谷邦幸 場所: 茨城県日立市
- ・ 11月10日 研究会・調査 ①「アサヒビール吹田工場の見学と産業記念物調査」 ②「鐘紡繊維美術館の見学」 ③「スウェーデンの Eco museum (VTR) の鑑賞」参加者: 池野茂, 庄谷邦幸, 並川宏彦, 種田明, 他に芝村篤樹, 竹中暉雄 場所: アサヒビール吹田工場, 鐘紡繊維美術館, 関西文化サロン
- ・ 11月14日～15日 調査「機械式計算機に関するヒアリング＝①小島義雄氏〔元日本計算器㈱社長〕, 小島輝彦氏〔同㈱, 取締役〕 ②倉田弘氏〔元日本計算器㈱, 現ビジコン㈱取締役〕 ③村山武義氏〔タイガー計算器販売㈱相談役〕」(並川宏彦) 場所: 東京, 赤坂プリンスホテルおよび秋葉原, 虎ノ門の各社

1989年

- ・ 3月23日～24日 調査「展示方法について」参加者: 池野茂, 庄谷邦幸, 並川宏彦 場所: 三木市立金物資料館, 小野市役所, 小野市伝統産業会館, 加西市, 三洋電機北条製造所記念資料室
- ・ 3月27日 見学「蓄音機(大阪芸術大学収蔵品)」(庄谷邦幸, 並川宏彦) 場所: 京阪百貨店

⑧(87共62) 歴史都市堺の社会・文化・経済(Ⅱ)(代表: 庄谷邦幸)

1988年

- ・ 6月22日 調査・会合①「ナカバヤシ㈱の本社工場の見学」 ②「プロジェクトの調査研究の進め方について打合せ」参加者: 飯島伸子, 庄谷邦幸 場所: 堺市, ナカバヤシ㈱本社工場
- ・ 12月22日 研究会①「『堺市産業ビジョン』の紹介と論評」報告者: 庄谷邦幸 ②「関西新空港の建設とその経済効果」講師: 鈴木参事(大阪府企業局空港対策室) 参加者: 飯島伸子, 芝村篤樹, 津田直則, ほかに今木秀和 場所: 天満, 関西空港調査会

1989年

- ・ 3月6日 見学「大阪市交通局の『産業観光コース』試乗, ①大阪証券取引所→②造幣局→③大阪城」参加者: 池野茂, 芝村篤樹, 庄谷邦幸, 津田直則, 他に今木秀和, 竹中暉雄, 中田信正, 曲延芳(客員研究員) 場所: 大阪市内

⑨(87共64) 福祉教育の現状と課題(代表: 野々山久也)

1989年

- ・ 1月18日 研究会「社会福祉実習におけるスーパービジョン体制について」報告者: 上野谷加代子 参加者: 北野誠一, 野々山久也, 宮本義信 場所: 学内, 面談室
- ・ 1月21日 研究会「本学の福祉教育の〈歴史〉について」報告者: 野々山久也 参加者: 上野谷加代子, 北野誠一, 古谷野亘, 宮本義信 場所: 大阪ターミナルホテル

- ・ 2月4日 会合「社会福祉教育のための資料収集について」 参加者：上野谷加代子，北野誠一，野々山久也，宮本義信 場所：学内，面談室
- ・ 2月6日 調査「ケースワーク理解に関する昭和初期の資料の収集」（宮本義信） 場所：熊本短期大学社会福祉資料室
- ・ 3月6日～7日 研究会参加「社会福祉事例研究（教授法について）」（上野谷加代子） 場所：日本福祉大学，名古屋会議室（愛知県青年会館）
- ・ 3月17日～18日 調査「昨年の中精神保健法改正後の精神障害者に対する社会福祉全体の動向の把握」（北野誠一） 場所：東京有楽町朝日ホール

⑩（87共65）日本におけるキリスト教の可能性（代表：藤間繁義）

1988年

- ・ 7月6日 研究会「第3回日韓聖公会共同セミナーについて」 報告者：松原栄 参加者：滝澤武人，武田久義，藤間繁義，D. マキンタヤ 場所：学内，講師室
- ・ 9月14日 研究会「日本のキリスト教と買春問題」 講師：伊従道子氏 参加者：武田久義，藤間繁義，松原栄，他に生瀬克己 場所：学内
- ・ 10月11日 研究会「日本聖公会と天皇制の問題」 講師：植田仁太郎氏 参加者：滝澤武人，武田久義，藤間繁義，松原栄，生瀬克己，深澤徹 場所：学内，総合研究所

1989年

- ・ 3月28日～31日 調査「キリシタン史跡，史料調査」 参加者：滝澤武人，武田久義，藤間繁義，松原栄，他に村上公敏 場所：山口県，福岡県

⑪（88共66）現代日本経済の研究（代表：落谷硯児）

1988年

- ・ 4月28日 研究会「アメリカの貨幣史（1867～1960）」 報告者：木村二郎 参加者：芝村篤樹，鈴木健，滝田和夫，西川憲二，落谷硯児，前田治郎，山下直登，他に黒田兼一，谷口照三 場所：学内，総合研究所
- ・ 6月1日 研究会「フリードマンの大不況論をめぐる論争」 報告者：滝田和夫 参加者：鈴木健，西川憲二，落谷硯児，前田治郎，山下直登，他に黒田兼一 場所：学内，総合研究所
- ・ 7月7日 研究会「大恐慌前後フランス資本主義の基礎資料」 報告者：前田治郎 参加者：木村二郎，芝村篤樹，鈴木健，西川憲二，落谷硯児，山下直登，他に榎本世彦 場所：学内，総合研究所
- ・ 9月29日 研究会「昭和恐慌期の関思想」 報告者：芝村篤樹 参加者：木村二郎，鈴木健，滝田和夫，西川憲二，前田治郎 場所：学内，総合研究所
- ・ 10月27日 研究会「対米協調的構造調整と日本金融資本の海外進出」 報告者：鈴木健 参加者：芝村篤樹，滝田和夫，西川憲二，前田治郎，他に黒田兼一 場所：学内，総合研究所
- ・ 11月30日 研究会「アメリカの大恐慌」 報告者：西川憲二 参加者：木村二郎，鈴木健，滝田和夫，落谷硯児，前田治郎，他に松井和夫氏 場所：学内，総合研究所
- ・ 12月24日 研究会「Black Monday と Brady Report 等について」 報告者：落谷硯児 参加者：芝村篤樹，鈴木健，滝田和夫，西川憲二，前田治郎，山下直登，他に黒田兼一，谷口照三，梁官洙 場所：関西文化サロン

1989年

- ・ 2月16日 研究会「『大恐慌下の世界1929—1939』について」 報告者：木村二郎 参加者：鈴木健，滝田和夫，西川憲二，落谷硯児，前田治郎，他に黒田兼一 場所：関西文化サロ

ン

- ・ 3月22日～23日 調査「工場見学及び研究予定打ち合わせ」参加者：木村二郎，芝村篤樹，鈴木健，滝田和夫，西川憲二，落谷硯児，前田治郎，他に黒田兼一 場所：三菱自動車工業水島製作所，三菱石油水島製作所

2. 総合プロジェクト活動

(87総1) 戦後の日本企業における経営の展開と展望（代表：鬼塚光政）

1988年

- ・ 6月27日 研究会「西ドイツの経済発展と企業経営」報告者：海道ノブチカ 参加者：鈴木幾多郎，谷口照三，中田信正 場所：学内，総合研究所
- ・ 7月25日 研究会①「戦後日本企業と社会的責任問題——経営者の理念形成と企業の実態——」報告者：谷口照三 ②「競争的職場秩序と労務管理——『能力主義管理』を中心に——」報告者：黒田兼一 参加者：稲垣慶成，井上義祐，今木秀和，岡崎守男，鬼塚光政，海道ノブチカ，鈴木幾多郎，中田信正，植村省三 場所：中百舌鳥クラブ
- ・ 8月22日 研究会①「日独自動車産業の製品戦略」報告者：稲垣慶成 ②「花王のイノベーションなマーケティング戦略」報告者：鈴木幾多郎 参加者：今木秀和，岡崎守男，鬼塚光政，谷口照三，植村省三 場所：神奈川県箱根町，対岳荘
- ・ 8月24日 調査「花王の経営戦略についてのヒアリングおよび見学——会長，生活科学研究所長，岩槻ロジスティックスセンター長から」参加者：稲垣慶成，今木秀和，岡崎守男，鬼塚光政，鈴木幾多郎，谷口照三，植村省三 場所：東京，花王本社，生活科学研究所他
- ・ 12月2日 研究会「情報化社会と産業体制——VAN をめぐる諸問題を中心に——」講師：明石芳彦氏（大阪市立大学経済研究所） 参加者：浅田孝幸，稲垣慶成，井上義祐，今木秀和，岡崎守男，鬼塚光政，海道ノブチカ，黒田兼一，鈴木幾多郎，谷口照三，中田信正，ほかに伊代田光彦 場所：学内，総合研究所
- ・ 12月22日 会合「成果報告書への寄稿について」 参加者：浅田孝幸，稲垣慶成，井上義祐，今木秀和，岡崎守男，鬼塚光政，海道ノブチカ，黒田兼一，鈴木幾太郎，谷口照三，中田信正，並びに崔晩基啓明大学校助教授，梁官洙氏（通訳：大阪市立大学大学院） 場所：北野田，美里

1989年

- ・ 1月25日 会合「今後の日程と活動内容について」 参加者：井上義祐，今木秀和，岡崎守男，海道ノブチカ，黒田兼一，鈴木幾太郎，谷口照三 場所：学内，総合研究所
- ・ 2月6日 資料収集（鈴木幾太郎） 場所：東京，国立国会図書館他
- ・ 2月25日 研究会①「予算管理システムの日米企業比較について」報告者：浅田孝幸 ②「流通政策と流通行政——決定と執行のメカニズム——」報告者：鈴木幾太郎 参加者：稲垣慶成，今木秀和，岡崎守男，鬼塚光政，海道ノブチカ，黒田兼一，谷口照三，中田信正 場所：関西文化サロン
- ・ 3月9日～10日 調査「予算管理システムの戦後文献の収集」（浅田孝幸） 場所：日本生産性本部，産業経理協会，企業研究会，日本経営出版会 ※10日のみ日本生産性本部で黒田，谷口と合流。
- ・ 3月10日～11日 資料収集（黒田兼一，谷口照三） 場所：日本生産性本部，東京都産業資料センター，産業労働出版協会 ※10日のみ日本生産性本部で浅田と合流。
- ・ 3月26日 研究会「成果報告書の構成について」 参加者：浅田孝幸，井上義祐，今木秀和，鬼塚光政，海道ノブチカ，黒田兼一，鈴木幾太郎，谷口照三 場所：武田尾（紅葉

館)

3. その他共同研究プロジェクト関連事項

- ・ 6月23日 1988(昭和63)年度第1回共同研究プロジェクト代表者会議
①1988年度共同研究プロジェクト予算配分決定
②1987年度予算決算報告/1989年度共同プロジェクトの申請方法/「活動報告書」/日常活動/図書の資産化/その他
- ・ 7月11日 1989年度共同研究プロジェクト申請受付開始
- ・ 9月30日 1989年度共同研究プロジェクト申請締切(14テーマ申請あり)
- ・ 10月5日 1989年度共同研究プロジェクト公開調整期間(～10月14日まで)
- ・ 10月20日 1989年度共同研究プロジェクト承認決定(14テーマ, 第12回研究所委員会)

4. その他総合研究プロジェクト関連事項

- ・ 5月31日 1989年度総合研究プロジェクト申請締切(申請なし)
- ・ 10月29日 私学振興財団昭和64年度学術助成申請(総合研究プロジェクト, テーマ:戦後の日本企業における経営の展開と展望, 代表:鬼塚光政)⇒(3月末 交付の内示あり)

B. 国際交流関係

1. 啓明大学校関係

- ・ 11月10日 国際学術セミナー準備研究会
「日米経済摩擦と日本金融資本の海外進出」報告者:鈴木健
「現代日本における勤労者のライフスタイルについて——その心理学的考察——」報告者:西川一廉
- ・ 12月19日～20日 第9回桃山学院大学・啓明大学校国際学術セミナー開催(場所:日本, 桃山学院大学聖アンデレ館会議室)
①「老人の健康度と同居・別居」(報告者:古谷野亘 本学社会学部)
②「現代日本における勤労者のライフ・スタイルについて——その心理学的考察——」(報告者:西川一廉 本学社会学部)
③「韓国の労使葛藤とその展望」(報告者:李鍾珪 啓明大学校社会科学大学社会学科助教授)
④「日米経済摩擦と日本金融資本の海外進出」(報告者:鈴木健 本学経済学部)
⑤「韓国に進出した日本企業の経営実態」(報告者:崔晩基 啓明大学校経営大学経営学科助教授)
⑥「韓国における労使紛争の決定的要因分析」(報告者:全景泰 啓明大学校社会科学大学貿易学科助教授)
- ・ 12月21日 同上見学会(旧奈良市内と西の京)
※上記セミナーでの本学教員の報告は、『総合研究所報』第15巻第1号=本号に収録。

2. その他国際交流関係

◎外国人研究者を囲む研究会

- ・ 5月26日 John Scott イギリス, レスター大学社会学部助教授 テーマ:「所有と雇用者支配」
参加者:10名 場所:関西文化サロン ※本学経済経営学会と共催
- ・ 7月6日 Sepp Linhart オーストリア, ウィーン大学教授兼日本学研究所長 テーマ:「ヨーロッパにおける日本学の現状」 参加者:11名 場所:関西文化サロン ※本学一

般教育懇談会と共催

- ・ 10月13日 権奇成 韓国, 日本アジア経済研究所海外客員研究員 テーマ:「韓国の産業政策の方向と国際協力」 参加者:10名 場所: 本学総合研究所 ※本学経済経営学会と共催
- ・ 11月15日 Surichai Wan'gao タイ, チュラロンコン大学社会学部準教授 テーマ:「タイの近代化と農村」 参加者:12名 場所: 聖アンデレ館会議室 ※本学社会学会と共催
- ・ 11月16日 Ekkehard Sachse ドイツ民主共和国(東ドイツ), ベルリン経済大学教授 テーマ:「DDR における産業ロボットの発展」 参加者:7名 場所: 本学総合研究所 ※本学経済経営学会と共催
- ・ 2月22日 Ian Gow イギリス, スタリング大学教授兼スコットランド日本研究所所長 テーマ:「Japan-EC Relations and 1992」 参加者:12名 場所: 関西文化サロン

C. 出版関係

1. 学内紀要(論集)発行日 ()内は月/日

- ・ 経済経営論集 30巻1号(6/30), 2号(9/30), 3号(12/20), 4号(3/8)
- ・ 社会学論集 22巻1号(7/30), 2号(3/20)
- ・ 人文科学研究 24巻1号(7/30), 2号(1/30), 3号(3/30)
- ・ キリスト教論集 25号(3/31)
- ・ 総合研究所報 14巻1号(7/30), 2号(12/20), 3号(3/31)

2. 紀要(論集)関連事項

- ①紀要編集者会議
 - ・ 第1回(6/16)
 - ①今年度事業計画[年度予算/発行予定]
 - ②その他
 - ・ 第2回(11/11)
 - ①来年度事業計画[次年度予算, 開学30周年記念号について]
- ②紀要編集委員
 - ・ 経済経営論集(井上義祐, 矢根眞二)
 - ・ 社会学論集(北野誠一, 村山高康)
 - ・ 人文科学研究(岡田章子, 小野良子, 難和江和英)
 - ・ キリスト教論集(藤間繁義)
 - ・ 総合研究所報(岡田章子)

3. 学術出版助成

- ・ 10月31日 1989年度刊行分出版助成申請締切(→1件申請あり)
 - ・ 1月12日 1989年度刊行分出版助成決定(第18回研究所委員会)
- 助成対象: 赤瀬雅子, 志保田務共著『荷風の読書遍歴に関する書誌的研究』(仮題)

1988年度刊行分

- ・ 11月30日 『日本経済の分水嶺』(戦後日本経済研究会編著, 文眞堂)刊行
- ・ 2月25日 『決定と計画の数理分析』(山本紀徳著, 勁草書房)刊行
- ・ 3月1日 『現代世界の政治状況——歴史と現状分析——』(勝部元編著, 勁草書房)刊行

4. 研究叢書

- ・ 10月31日 1989年度刊行分の研究叢書申請締切(申請なし)

5. ワーキングペーパー（発行）

- ・ 3月15日 No. 2 “A STUDY OF KINSHIP ORGANIZATION IN A JAPANESE RURAL AND FISHERY VILLAGE” (YOSHIFUMI SHIMIZU)
- ・ 3月27日 No. 3 “A COMPARATIVE STUDY OF BUDGETARY CONTROL SYSTEMS BETWEEN JAPANESE AND AMERICAN COMPANY” (TAKAYUKI ASADA)

〔補遺 No.1『保護貿易のススメ』（望月和彦，1988年1月20日）〕

D. 企画・調査

1. 研究会等参加

- ・ 7月4日～5日 1988年度地方調査機関全国協議会（＝地全協）シンポジウム（参加者：庄谷邦幸 場所：愛知大学記念会館）
- ・ 10月26日～28日 全国図書館大会参加（参加者：中嶋二郎 場所：東京，田無市）
- ・ 2月9日 地全協理事会（参加者：庄谷邦幸 場所：東京）

2. 学内発行物（ ）内は発行月/日

- ①研究所ニュース 46号（5/27），47号（7/15），48号（10/31），49号（12/16），50号（2/14）
- ②研究活動の情報交換 No. 5（12/13）

E. 資料

1. 1988年度受入資料

- ・ 図書1,160冊——定期刊行図書（統計年鑑類，白書，調査報告書）中心，他に「韓国資料」図書
- ・ 雑誌296種——和雑誌288種，洋雑誌8種

2. その他

- ・ 1988年度資料利用状況——貸出（293冊），返却（134冊）

F. その他

1. 1988年度所員総会

- ・ 6月3日 第1回 議題：総合研究所韓国資料センターについて
- ・ 10月28日 第2回 議題：総合研究所次期所長選出
- ・ 1月20日 臨時 議題：次期運営委員選出

2. 研究所委員会（第1回～第23回，月/日）

①4/14 ②4/28 ③5/19 ④5/26 ⑤6/2 ⑥6/9 ⑦6/23 ⑧7/7 ⑨7/14 ⑩9/22
⑪10/6 ⑫10/20 ⑬10/27 ⑭11/17 ⑮11/24 ⑯12/8 ⑰12/15 ⑱1/12 ⑲1/19
⑳2/9 ㉑2/23 ㉒3/9 ㉓3/23

◎来 訪

- ・ 6月2日 広島修道大学から高木敬雄所長他2名来所

㊦計 報

- ・ 12月23日 本川誠二 元研究所所長逝去

G. 関連事項

1. 学内学会関係

・1988年度学会役員

経済経営学会 〔会長〕堀友章 〔編集〕井上義祐, 矢根眞二 〔研究会〕榎本世彦 〔庶務・会計〕望月和彦 〔監事〕武田久義

社会学会 〔会長〕飯島伸子 〔編集〕北野誠一, 村山高康 〔研究会〕清水由文 〔庶務・会計〕小川博司 〔監事〕宮本孝二

・研究会〔経〕

① (5/24) 「中国の経済改革と郷鎮企業」報告者：庄谷邦幸

② (11/30) 「ネットワーク・システムとバーナード理論・フォレット理論——Individual と Whole——」報告者：榎本世彦

③ (12/14) 「第一次大戦前フランス銀行業の分析視角——大預金銀行と地方銀行をめぐって——」報告者：前田治郎

・研究会〔社〕

① (6/16) 「NGO と国連」報告者：福田菊

② (11/15) 「タイの近代化と地域開発」報告者：Surichai Wan'gao タイ, チェラロンコン大学準教授

③ (1/19) 「アメリカにおける社会運動論」報告者：片桐新自

※以上、場所の記入のないものは学内。研究会としては、〔社〕②以外にも＜外国人研究者を囲む研究会＞として総合研究所と共催（前掲Bの2参照）のものがある。

2. 一般教育懇談会関係・研究会（場所はいずれも学内）

① (6/ 9) 「書画同源説への反論」報告者：林宏作

② (9/21) 「ポストモダンと劇中劇」報告者：高田里恵子

③ (1/18) 「イギリス英語の標準語と方言」報告者：野原康弘

④ (2/ 1) 「ロンドンのダーウィン」報告者：松永俊男